

「ホワイト物流」推進運動

持続可能な物流の実現に向けた自主行動宣言

企業・組合名	役職	氏名	所在地	主たる事業	ホームページ
スズキ株式会社	生産本部長	市野 一夫	静岡県	製造業	https://www.suzuki.co.jp/

当社は、「ホワイト物流」推進運動の趣旨に賛同し、以下のように取り組むことを宣言します。

最終更新:	2022年10月1日
-------	------------

(取組方針)

・事業活動に必要な物流の持続的・安定的な確保を経営課題として認識し、生産性の高い物流と働き方改革の実現に向け、取引先や物流事業者等の関係者との相互理解と協力のもとで、物流の改善に取り組めます。

(法令遵守への配慮)

・法令違反が生じる恐れがある場合の契約内容や運送内容の見直しに適切に対応するなど、取引先の物流事業者が労働関係法令・貨物自動車運送事業関係法令を遵守できるよう、必要な配慮を行います。

(契約内容の明確化・遵守)

・運送及び荷役、検品等の運送以外の役務に関する契約内容を明確化するとともに、取引先や物流事業者等の関係者の協力を得つつ、その遵守に努めます。

No.	分類番号	取組項目	取組内容
1	F ①	充填率の向上	混載輸送等にて、トラック内の充填率向上に取り組めます。また部品容器内の充填率向上にも取り組めます。
2	D ①	荷役作業時の安全対策	荷役作業時の労働災害を防止する為、作業域と通路の区別・在庫高さ制限等を定め作業環境保全を進めています。
3	A ⑨	荷主側の施設面の改善(※)	納入部品受入におけるレイアウト変更や荷役方法の変更により、荷役時間を短縮できるよう改善を進めます。
4	A ①	物流の改善提案と協力	取引先、及び物流業者から部品納入における改善要望があった場合は、協議に応じるとともに、自らも物流における問題点の実状を把握し改善に取り組めます。
5	A ③	パレット等の活用(※)	パレット、カゴ台車を活用し、荷役時間の削減に取り組んでいます。
6	F ①	他社との車両輸送便の相互活用	ドライバー不足への対応、CO2削減のため、完成車輸送において他社との復路の活用を進めています。
7	A ⑭	船舶や鉄道へのモーダルシフト	長距離の輸送において、トラックを鉄道に切り替え、効率的な輸送とします。

PR欄
